

碧南市公共施設カルテ

調査年度 令和3年度

施設名	新川小学校
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	学校教育系施設	中分類	学校	施設番号	33
-----	---------	-----	----	------	----

所管部局	庶務課
------	-----

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 新川町2丁目1番地 (新川小学校区)	敷地面積	38,657 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	電気室、体育館、プール付属01、プール更衣室、プール付属02、プール管理棟、校舎(南棟)-1、校舎(南棟)-2、校舎(南棟)-3、校舎(北棟)、プール、倉庫01、倉庫02				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和53～平成24年度	経過年数	9～43年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	9,538 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	3階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	H30年度		令和元年度	令和2年度	平均利用者数	管理形態	
	831 人		824 人	816 人	824 人	直営	
施設コスト※2 (H30～R2年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)	内 訳		金額(円)	
	収 入	利用料等	-		支 出	人件費(賃金含)	-
		国 費	-			修繕料	3,065,988
		県 費	-			火災保険料	119,237
		その他	-			維持管理委託料	3,578,704
		市費(一般財源)	84,761,710			敷地借上料	-
	合 計		84,761,710			工事請負費	48,696,868
	施設外観			その他維持費		-	
				小 計		55,460,797	
				②運営コスト		人件費(賃金含)	10,148,190
						光熱水費	7,130,606
					その他委託料	1,100,193	
					その他運営費(事業費)	10,921,924	
					小 計	29,300,913	
			合 計(①+②)		84,761,710		
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3			延床面積1㎡当たりの施設コスト※4			
	102,866 円/人			8,887 円/㎡			
	利用者1人当たりの負担額※5			市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6			
	- 円/人			1,158 円/人			
特記事項							

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

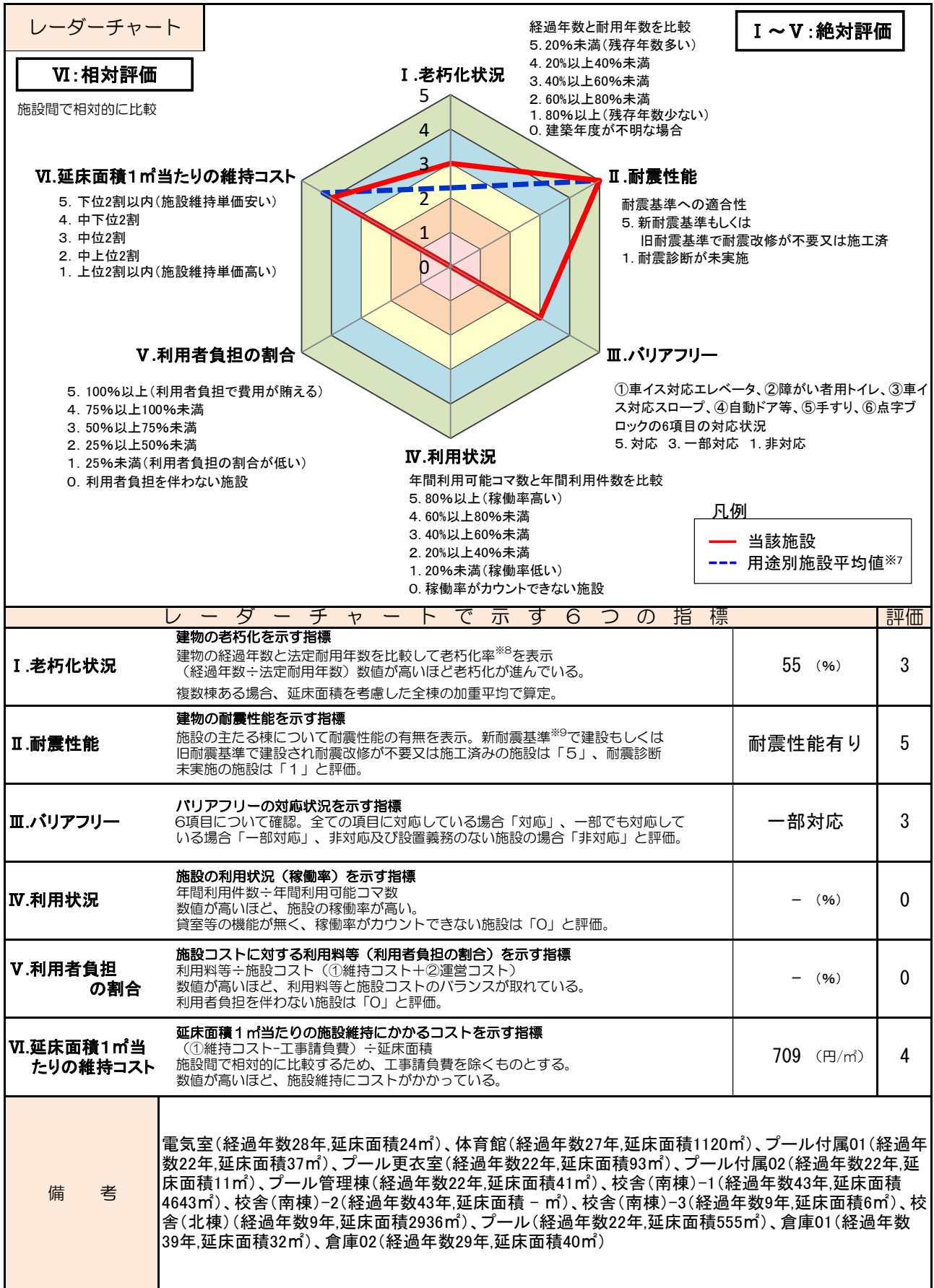
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト+②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト+②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和2年度4月1日現在の73,180人）

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和3年度

施設名	中央小学校		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	学校教育系施設	中分類	学校	施設番号	34
-----	---------	-----	----	------	----

所管部局	庶務課
------	-----

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 向陽町3丁目19番地 (中央小学校区)	敷地面積	20,714 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	校舎(北棟)-1、体育館、プール付属棟、用務員室、倉庫01、倉庫02、校舎(南棟)、校舎(北棟)-2、プール				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和51～平成12年度	経過年数	21～45年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	7,022 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	3 階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	H30年度		令和元年度	令和2年度	平均利用者数	管理形態
	609 人		608 人	570 人	596 人	直営
施設コスト※2 (H30～R2年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)	内 訳		金額(円)
	収 入	利用料等	-	①維持 コスト 支 出	人件費(賃金含)	-
		国 費	-		修繕料	2,683,874
		県 費	-		火災保険料	51,360
		その他			維持管理委託料	2,006,012
		市費(一般財源)			敷地借上料	150,827
	合 計				工事請負費	34,149,923
	施設外観				その他維持費	-
					小 計	39,041,996
				②運 営 コ ス ト	人件費(賃金含)	6,658,693
			光熱水費		5,980,427	
			その他委託料		1,069,743	
			その他運営費(事業費)		10,177,001	
			小 計		23,885,864	
			合 計(①+②)		62,927,860	
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3			延床面積1㎡当たりの施設コスト※4		
	105,584 円/人			8,962 円/㎡		
	利用者1人当たりの負担額※5			市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6		
	- 円/人			円/人		
特記事項						

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

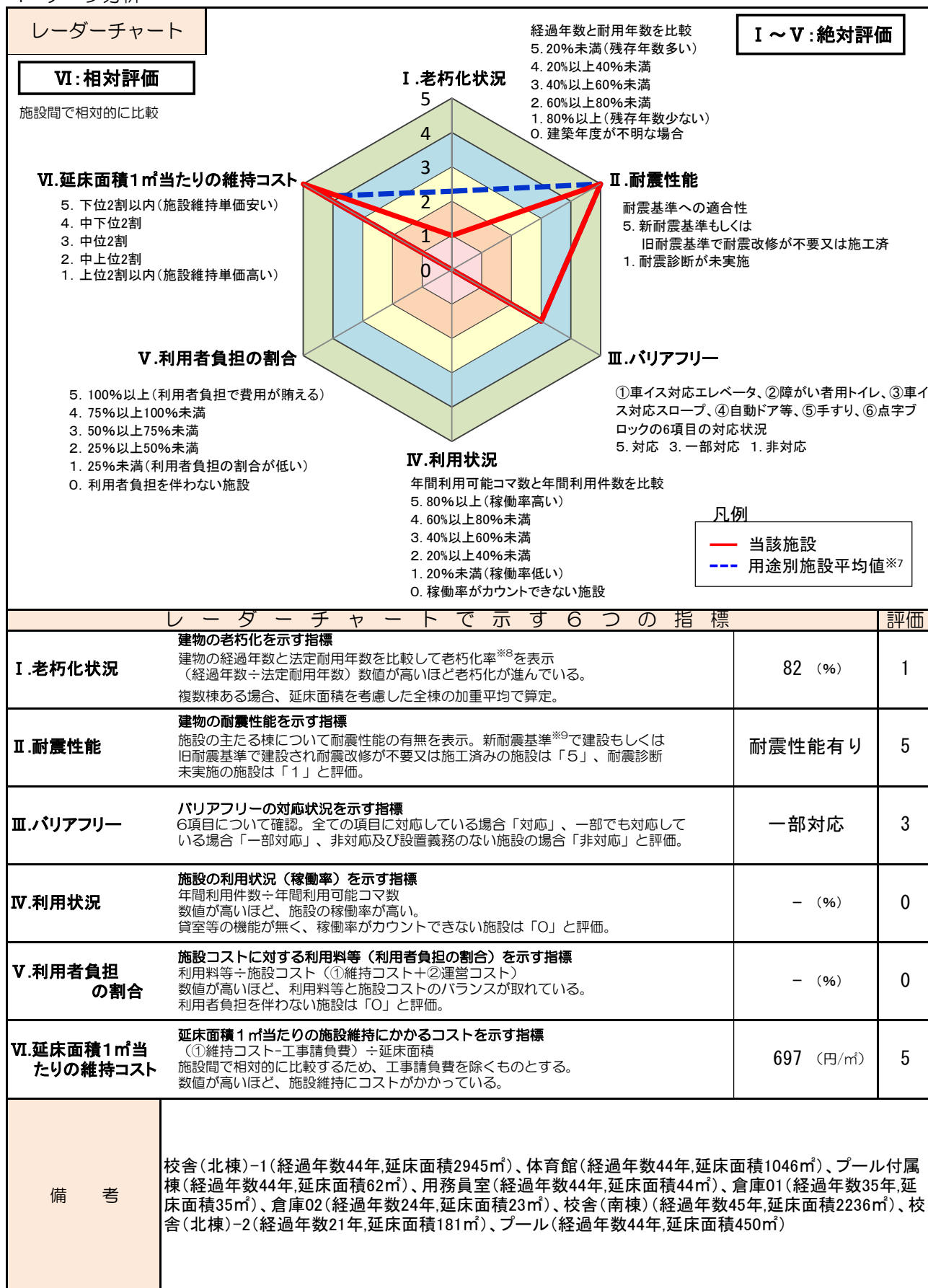
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和2年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度 令和3年度

施設名	大浜小学校
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	学校教育系施設	中分類	学校	施設番号	35
-----	---------	-----	----	------	----

所管部局	庶務課
------	-----

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 浜田町1丁目1番地 (大浜小学校区)	敷地面積	26,995 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	配膳室、校舎(南館)、倉庫01、屋外倉庫便所、プール附属棟、機械室、体育館、校舎(北館)、プール				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和54～平成23年度	経過年数	10～42年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	7,984 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	3階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	H30年度		令和元年度	令和2年度	平均利用者数		管理形態	
	618 人		592 人	574 人	595 人		直営	
施設コスト※2 (H30～R2年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)	
	収 入	利用料等	-		支 出	①維持コスト	人件費(賃金含)	-
		国 費	-				修繕料	2,056,457
		県 費	-				火災保険料	107,392
		その他	-				維持管理委託料	2,669,099
		市費(一般財源)	65,853,029				敷地借上料	-
	合 計		65,853,029				工事請負費	32,835,657
	施設外観						その他維持費	-
							小 計	37,668,605
						②運営コスト	人件費(賃金含)	6,484,325
							光熱水費	10,208,438
							その他委託料	1,129,489
							その他運営費(事業費)	10,362,172
				小 計		28,184,424		
				合 計(①+②)		65,853,029		
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4			
	110,677 円/人				8,248 円/㎡			
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6			
	- 円/人				900 円/人			
特記事項								

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

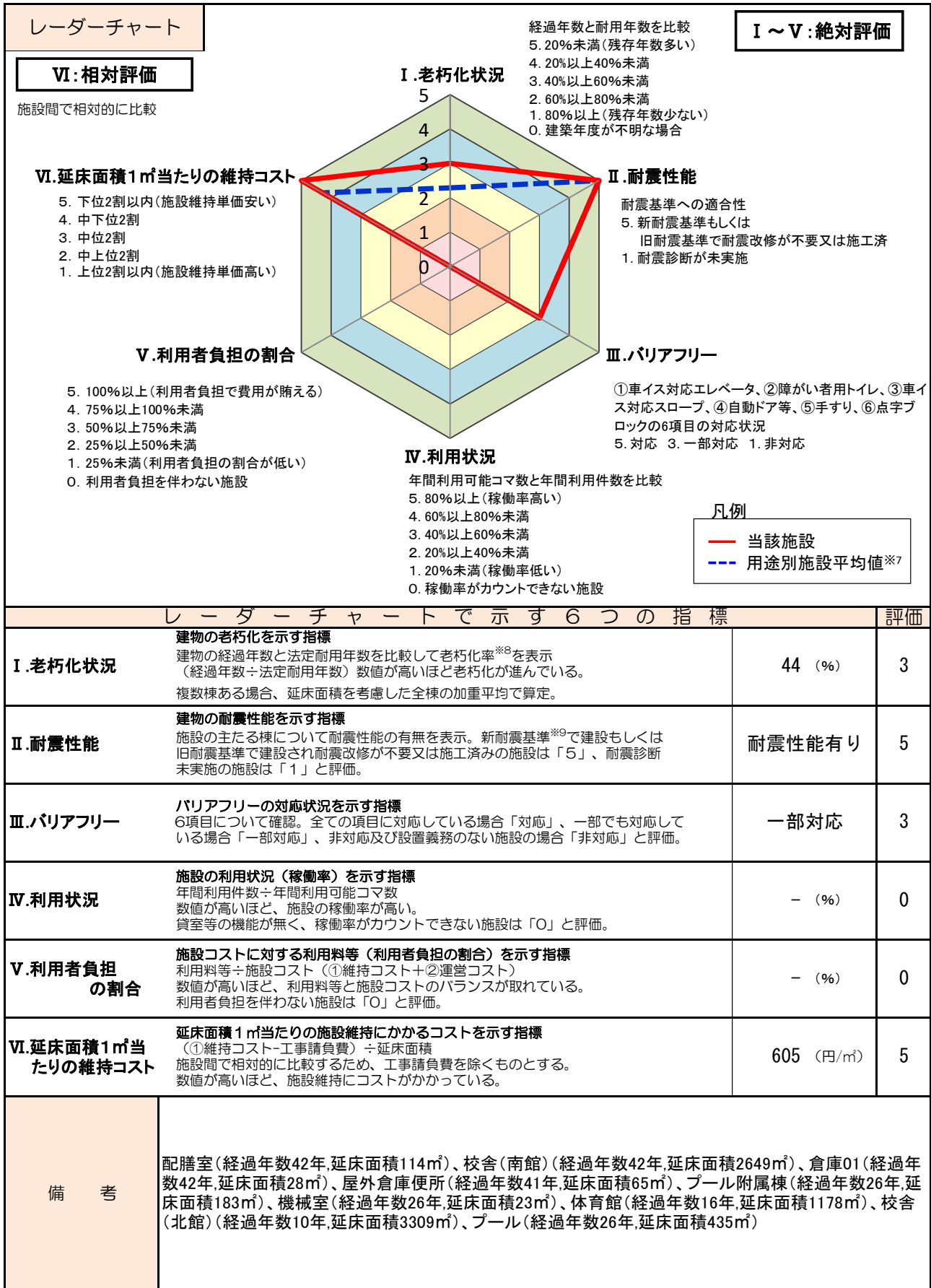
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和2年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度 令和3年度

施設名	棚尾小学校		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	学校教育系施設	中分類	学校	施設番号	36
-----	---------	-----	----	------	----

所管部局	庶務課
------	-----

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 春日町1丁目5番地 (棚尾小学校区)	敷地面積	20,807 ㎡
		うち借地面積	597 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	校舎(北館)、プール付属室、プール機械室01、プール機械室02、校舎(本館)、屋外便所、体育館、プール				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和55 ~ 平成21 年度	経過年数	12 ~ 41 年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	7,882 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	3 階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	H30年度		令和元年度		令和2年度		平均利用者数		管理形態		
	664 人		678 人		685 人		676 人		直営		
施設コスト※2 (H30～R2年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	-		支 出	①維持 コスト	人件費(賃金含)	-			
		国 費	-				修繕料	2,478,322			
		県 費	-				火災保険料	105,219			
		その他	-				維持管理委託料	2,608,209			
		市費(一般財源)	51,161,687				敷地借上料	600,492			
	合 計		51,161,687				工事請負費	18,320,987			
	施設外観						その他維持費	-			
							小 計		24,113,229		
						②運営 コスト	人件費(賃金含)	6,840,047			
							光熱水費	8,347,980			
							その他委託料	1,399,707			
							その他運営費(事業費)	10,460,724			
							小 計		27,048,458		
				合 計(①+②)		51,161,687					
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	75,683 円/人				6,491 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	- 円/人				699 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

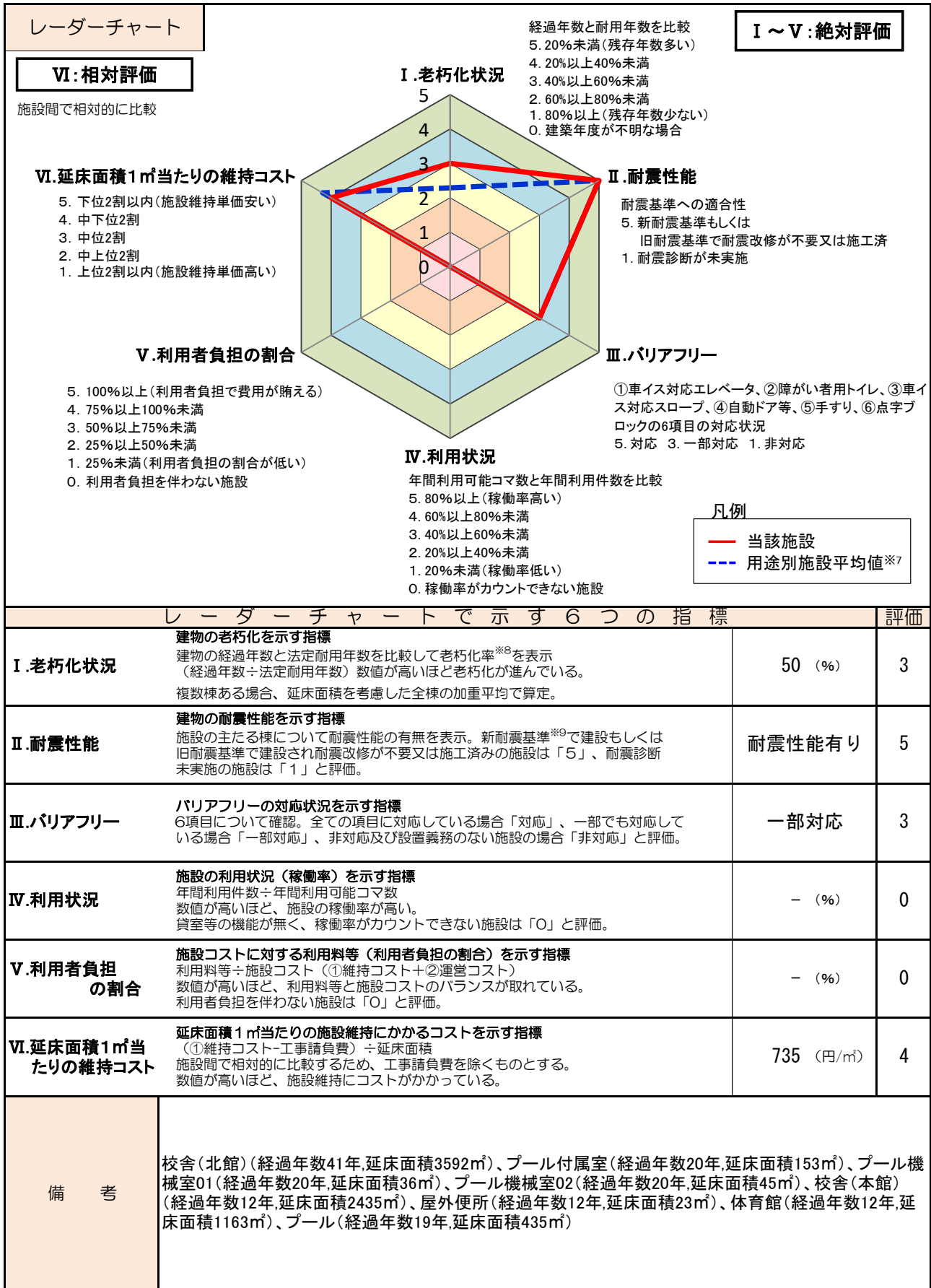
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和2年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和3年度

施設名	日進小学校		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	学校教育系施設	中分類	学校	施設番号	37
-----	---------	-----	----	------	----

所管部局	庶務課
------	-----

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 日進町4丁目1番地 (日進小学校区)	敷地面積	20,199 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	校舎(本館)-1、校舎(本館)-2、体育館、体育館増築部分、プール機械室、プール付属室、ポンプ室、倉庫01、校舎(新館)、プール				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和47～平成14年度	経過年数	19～49年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	5,997 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	3 階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	H30年度		令和元年度		令和2年度		平均利用者数		管理形態				
	333 人		347 人		332 人		337 人		直営				
施設コスト※2 (H30～R2年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)						
	収 入	利用料等	－		支 出	①維持 コスト	人件費(賃金含)	－					
		国 費	－				修繕料	3,382,619					
		県 費	－				火災保険料	42,576					
		その他	－				維持管理委託料	2,725,319					
		市費(一般財源)	42,182,551				敷地借上料	－					
	合 計		42,182,551				工事請負費	13,155,200					
							その他維持費	－					
							小 計		19,305,714				
							②運営 コスト		人件費(賃金含)	6,365,250			
									光熱水費	5,984,711			
									その他委託料	1,121,370			
									その他運営費(事業費)	9,405,506			
									小 計		22,876,837		
							合 計(①+②)		42,182,551				
施設外観													
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4								
	125,171 円/人				7,034 円/㎡								
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6								
	－ 円/人				576 円/人								
特記事項													

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

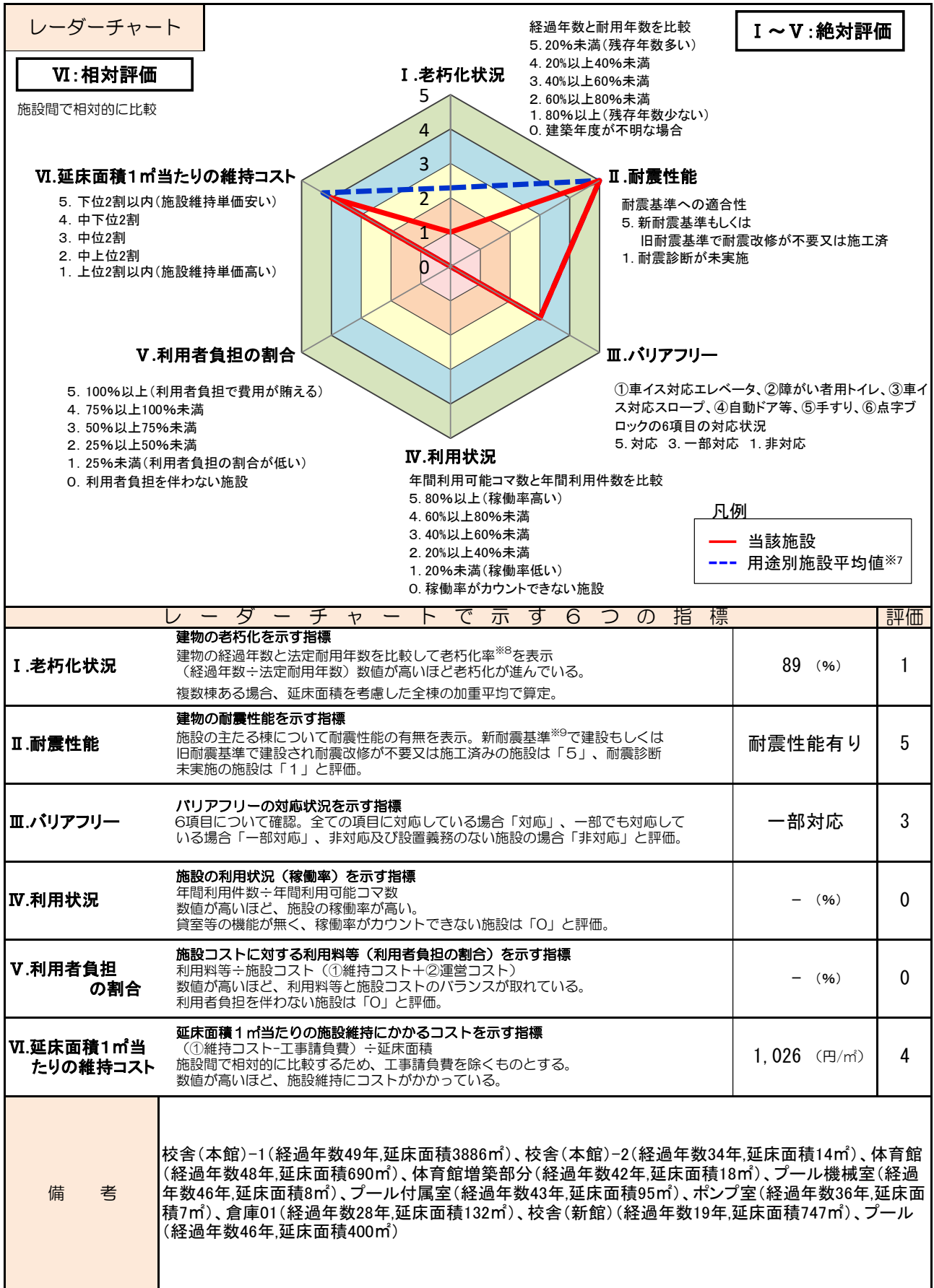
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和2年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度 令和3年度

施設名	鷺塚小学校		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	学校教育系施設	中分類	学校	施設番号	38
-----	---------	-----	----	------	----

所管部局	庶務課
------	-----

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 旭町2丁目10番地 (鷺塚小学校区)	敷地面積	21,675 ㎡
		うち借地面積	1,246 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	プール付属室、校舎(2棟)、体育館、校舎(3棟)、倉庫01、倉庫02、倉庫03、校舎(1棟)、プール				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和48～平成25年度	経過年数	8～48年	総取得費	-千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	8,534 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	3階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	H30年度		令和元年度		令和2年度		平均利用者数		管理形態			
	673 人		622 人		626 人		640 人		直営			
施設コスト※2 (H30～R2年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)					
	収 入	利用料等	-		支 出	①維持コスト	人件費(賃金含)	-				
		国 費	-				修繕料	3,039,548				
		県 費	-				火災保険料	78,634				
		その他	-				維持管理委託料	3,727,797				
		市費(一般財源)	86,821,941				敷地借上料	1,442,690				
	合 計		86,821,941				工事請負費	50,457,592				
	施設外観						その他維持費	-				
							小 計		58,746,261			
	②運営コスト					②運営コスト	人件費(賃金含)	8,360,627				
							光熱水費	7,950,365				
							その他委託料	1,153,443				
				その他運営費(事業費)	10,611,245							
				小 計			28,075,680					
				合 計(①+②)		86,821,941						
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4							
	135,659 円/人				10,174 円/㎡							
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6							
	- 円/人				1,186 円/人							
特記事項												

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

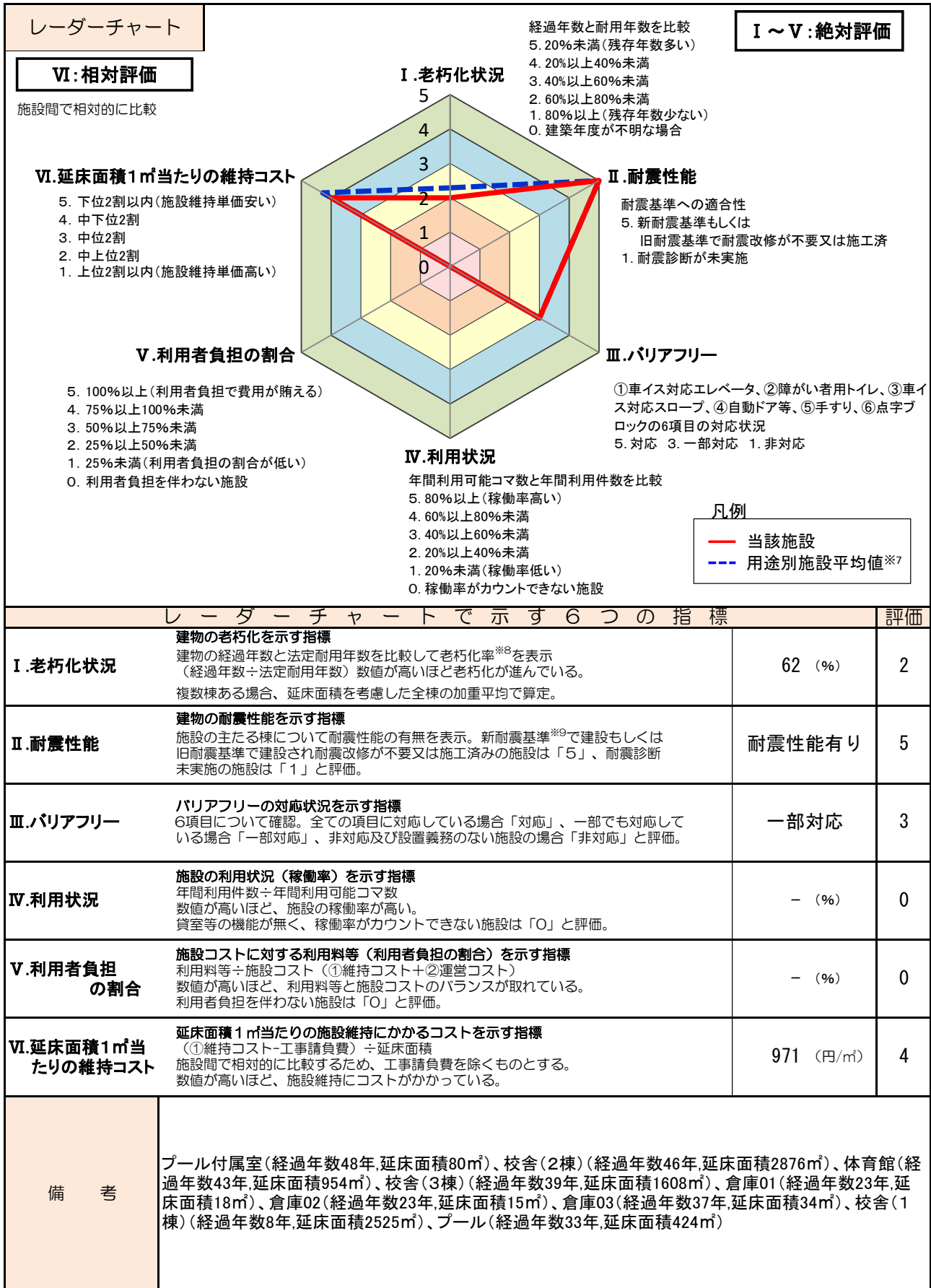
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和2年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和3年度

施設名	西端小学校		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	学校教育系施設	中分類	学校	施設番号	39
-----	---------	-----	----	------	----

所管部局	庶務課
------	-----

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 上町3丁目1番地 (西端小学校区)	敷地面積	21,475 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	体育館、校舎(北館)-1、校舎(北館)-2、プール附属室02、プール付属室01、校舎(本館)-1、校舎(本館)-2、プール				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和47～平成17年度	経過年数	16～49年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	6,589 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	4 階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	H30年度		令和元年度		令和2年度		平均利用者数		管理形態		
	442 人		432 人		430 人		435 人		直営		
施設コスト※2 (H30～R2年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	-		支 出	①維持コスト	人件費(賃金含)	-			
		国 費	-				修繕料	2,577,370			
		県 費	-				火災保険料	51,682			
		その他	-				維持管理委託料	2,610,390			
		市費(一般財源)	52,068,816				敷地借上料	-			
	合 計		52,068,816				工事請負費	21,823,700			
	施設外観						その他維持費	-			
							小 計		27,063,142		
						②運営コスト	人件費(賃金含)	7,699,036			
							光熱水費	6,209,671			
							その他委託料	1,253,550			
							その他運営費(事業費)	9,843,417			
							小 計		25,005,674		
				合 計(①+②)		52,068,816					
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	119,698 円/人				7,902 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	- 円/人				712 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

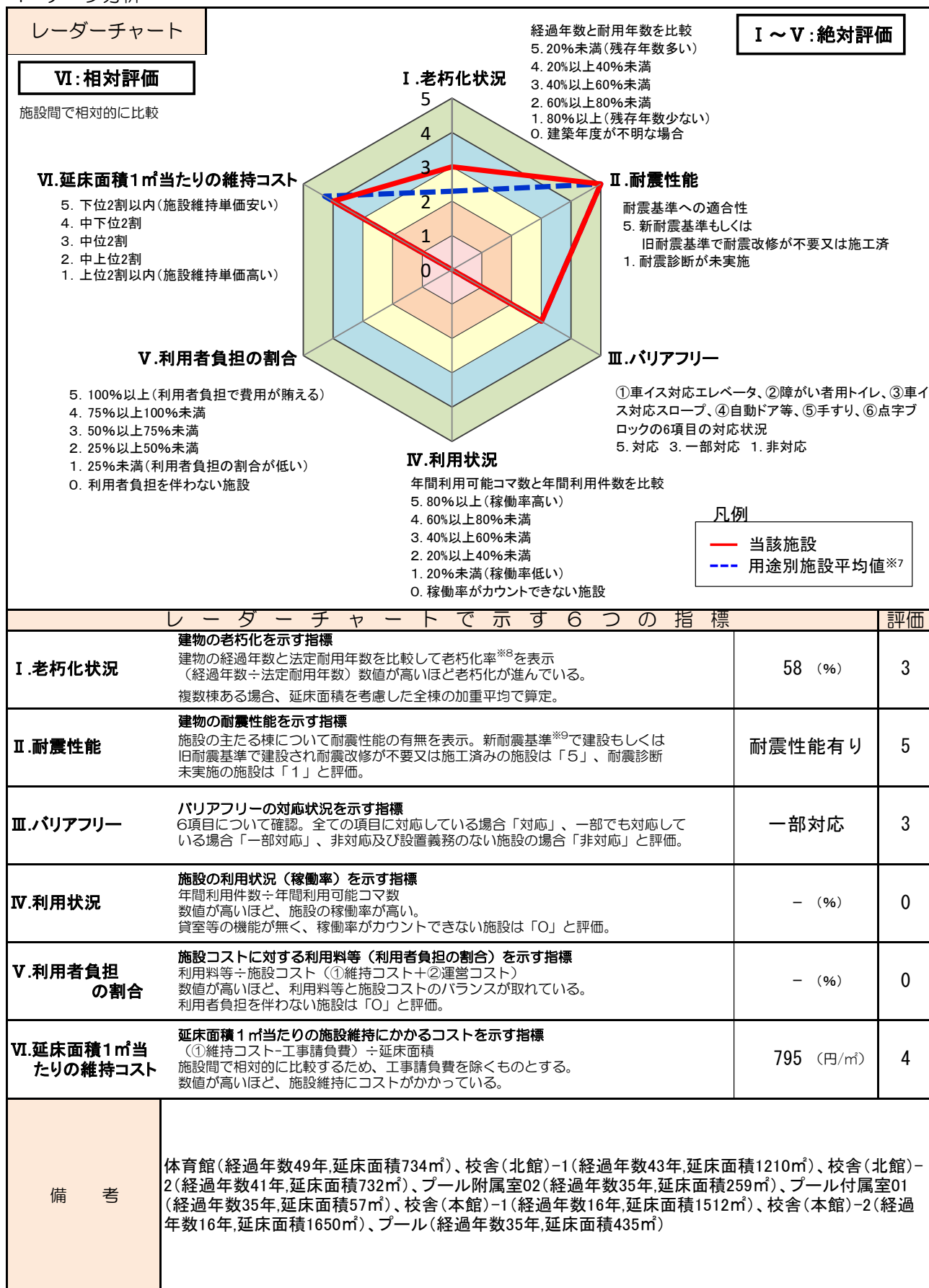
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和2年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和3年度

施設名	新川中学校		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	学校教育系施設	中分類	学校	施設番号	40
-----	---------	-----	----	------	----

所管部局	庶務課
------	-----

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 新川町1丁目1番地 (新川小学校区)	敷地面積	26,480 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	校舎(本館)、プール管理棟、部室02、窯業室、柔剣道場・卓球場、校舎(特別教室棟)、体育館、器具庫、部室01、プール				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和56 ~ 平成14 年度	経過年数	19 ~ 40 年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	9,385 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	4 階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(随時)

3 管理運営データ

利用状況※1	H30年度		令和元年度		令和2年度		平均利用者数		管理形態	
	439 人		449 人		427 人		438 人		直営	
施設コスト※2 (H30～R2年度) (ファシリティコスト)	収 入	内 訳		金額(円)		支 出	内 訳		金額(円)	
		利用料等	-		人件費(賃金含)		-			
		国 費	-		修繕料		3,539,199			
		県 費	-		火災保険料		125,877			
		その他	-		維持管理委託料		2,575,908			
		市費(一般財源)	59,969,159		敷地借上料		-			
	合 計		59,969,159		工事請負費	31,524,717				
	施設外観				その他維持費	-				
					小 計	37,765,701				
					②運営コスト					
				人件費(賃金含)	3,577,919					
				光熱水費	6,894,779					
				その他委託料	1,151,379					
				その他運営費(事業費)	10,579,381					
				小 計	22,203,458					
				合 計(①+②)	59,969,159					
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4					
	136,916 円/人				6,390 円/㎡					
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6					
	- 円/人				819 円/人					
特記事項										

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

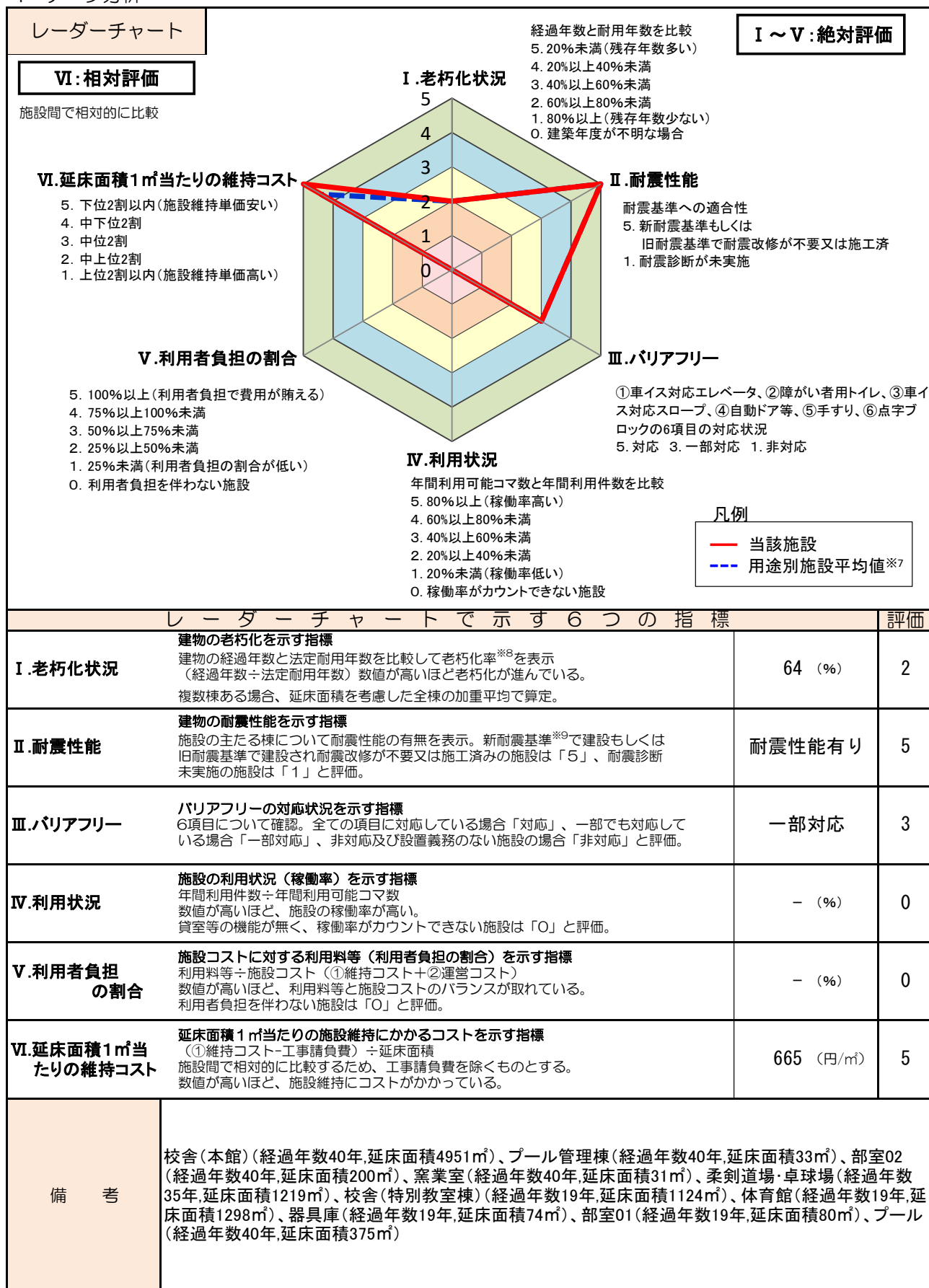
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和2年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度 令和3年度

施設名	中央中学校		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	学校教育系施設	中分類	学校	施設番号	41
-----	---------	-----	----	------	----

所管部局	庶務課
------	-----

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 植出町5丁目2番地 (中央小学校区)	敷地面積	23,031 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	校舎(本館)-1、校舎(本館)-2、校舎(本館)-3、体育館、部室01、部室02、渡り廊下、プール付属棟01、プール付属棟02、部室03、プール付属棟03、ボイラー室、プロパン庫、プール				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和59 ~ 平成12 年度	経過年数	21 ~ 37 年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	8,529 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	4 階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	H30年度		令和元年度		令和2年度		平均利用者数		管理形態			
	281 人		306 人		325 人		304 人		直営			
施設コスト※2 (H30～R2年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳			金額（円）		内 訳			金額（円）			
	収 入	利用料等		-		支 出	①維持 コスト	人件費（賃金含）		-		
		国 費		-				修繕料		2,253,787		
		県 費		-				火災保険料		141,199		
		その他		-				維持管理委託料		10,624,848		
		市費（一般財源）		60,392,430				敷地借上料		-		
	合 計		60,392,430		工事請負費			28,165,150				
					その他維持費			-				
					小 計			41,184,984				
	施設外観						②運営 コスト		人件費（賃金含）		3,557,746	
									光熱水費		4,695,569	
									その他委託料		1,145,218	
									その他運営費（事業費）		9,808,913	
									小 計		19,207,446	
					合 計（①＋②）		60,392,430					
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3					延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	198,659 円/人					7,081 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5					市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	- 円/人					825 円/人						
特記事項												

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

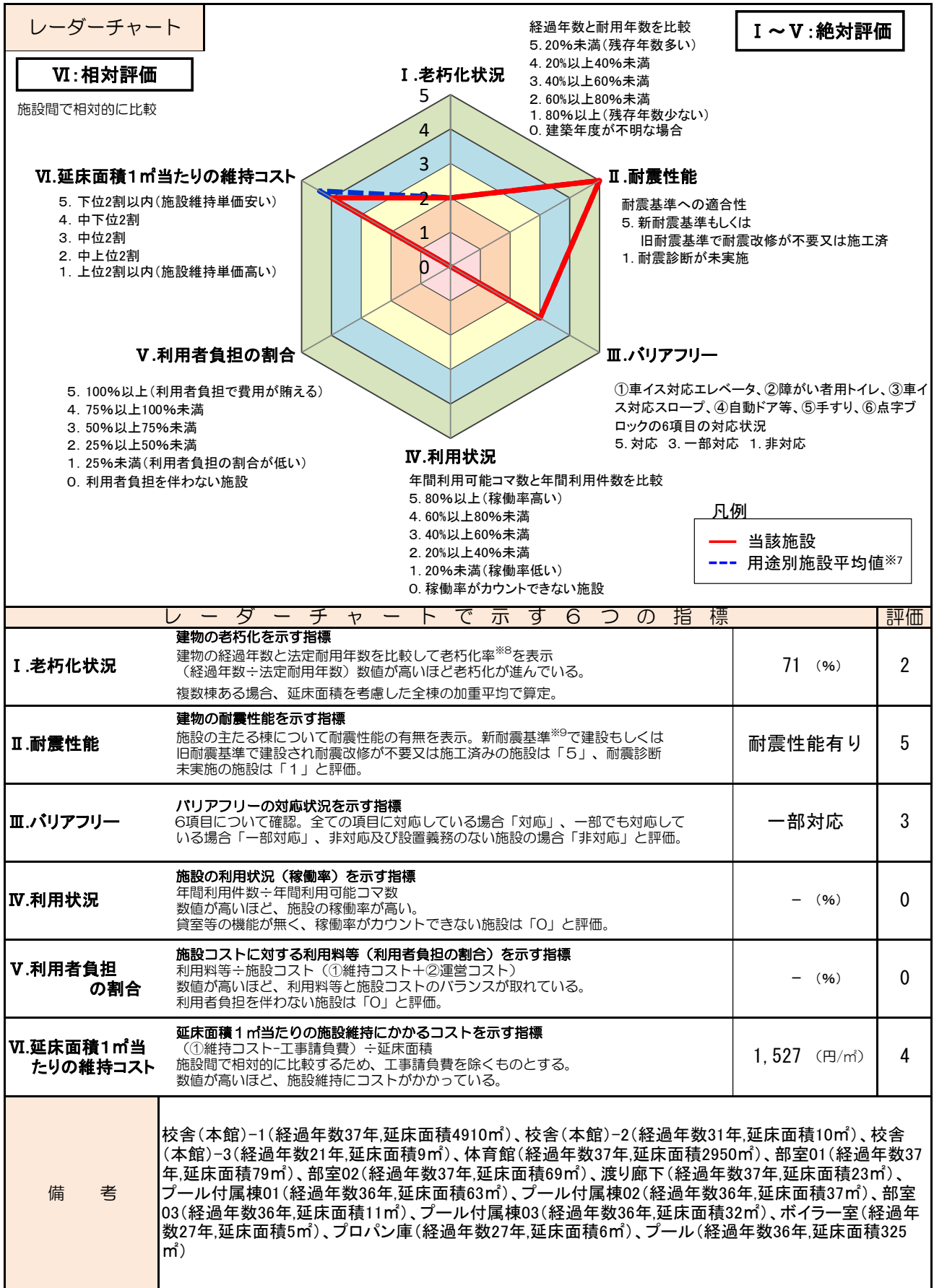
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和2年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度 令和3年度

施設名	南中学校		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	学校教育系施設	中分類	学校	施設番号	42
-----	---------	-----	----	------	----

所管部局	庶務課
------	-----

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 春日町1丁目1番地 (棚尾小学校区)	敷地面積	26,421 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	便所、プール付属棟01、校舎(本館北棟)、配膳屋棟、部室01、体育館、部室02、渡り廊下、部室03、校舎(北館)、プール付属棟02、校舎(特別館)、校舎(配膳室)、本館、プール				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和43 ~ 平成27 年度	経過年数	6 ~ 53 年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	10,679 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	3 階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(随時)

3 管理運営データ

利用状況※1	H30年度		令和元年度		令和2年度		平均利用者数		管理形態				
	664 人		681 人		641 人		662 人		直営				
施設コスト※2 (H30～R2年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)						
	収 入	利用料等	-		支 出	①維持 コスト	人件費(賃金含)	-					
		国 費	-				修繕料	1,934,732					
		県 費	-				火災保険料	156,194					
		その他	-				維持管理委託料	2,434,606					
		市費(一般財源)	71,060,954				敷地借上料	-					
	合 計		71,060,954				工事請負費	42,356,697					
	施設外観						その他維持費	-					
							小 計	46,882,229					
							②運営 コスト		人件費(賃金含)	3,577,282			
									光熱水費	7,550,181			
									その他委託料	1,132,926			
									その他運営費(事業費)	11,918,336			
									小 計	24,178,725			
							合 計(①+②)		71,060,954				
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4								
	107,343 円/人				6,654 円/㎡								
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6								
	- 円/人				971 円/人								
特記事項													

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

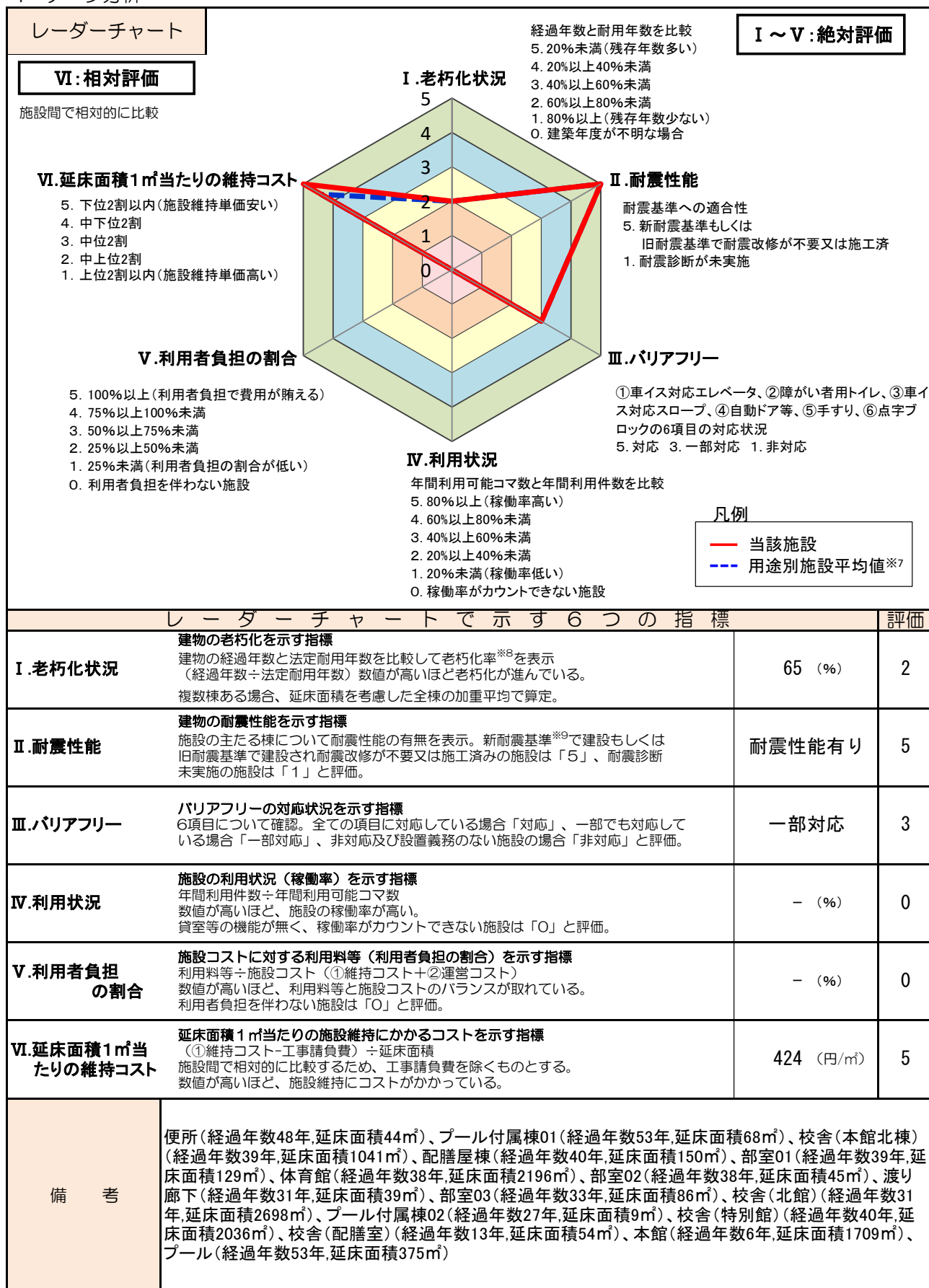
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和2年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和3年度

施設名	東中学校		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	学校教育系施設	中分類	学校	施設番号	43
-----	---------	-----	----	------	----

所管部局	庶務課
------	-----

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 天神町2丁目11番地1 (鷺塚小学校区)	敷地面積	30,042 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	校舎(北棟)、機械室、体育器具庫、校舎(南棟別館)、体育館、クラブハウス、便所、柔剣道場、卓球場、プール管理棟01、プール管理棟02、プール管理棟03、電気室、校舎(南棟)、プール				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和52 ~ 平成9 年度	経過年数	24 ~ 44 年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	9,068 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	4 階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	H30年度		令和元年度		令和2年度		平均利用者数		管理形態				
	551 人		563 人		562 人		559 人		直営				
施設コスト※2 (H30～R2年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)						
	収 入	利用料等	－		支 出	①維持 コスト	人件費(賃金含)	－					
		国 費	－				修繕料	3,460,987					
		県 費	－				火災保険料	135,320					
		その他	－				維持管理委託料	9,431,642					
		市費(一般財源)	52,872,480				敷地借上料	－					
	合 計		52,872,480				工事請負費	16,549,090					
							その他維持費	－					
							小 計		29,577,039				
							②運営 コスト		人件費(賃金含)	3,577,508			
									光熱水費	7,337,327			
					その他委託料	1,257,147							
				その他運営費(事業費)	11,123,459								
				小 計		23,295,441							
				合 計(①+②)		52,872,480							
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4								
	94,584 円/人				5,831 円/㎡								
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6								
	－ 円/人				722 円/人								
特記事項													

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

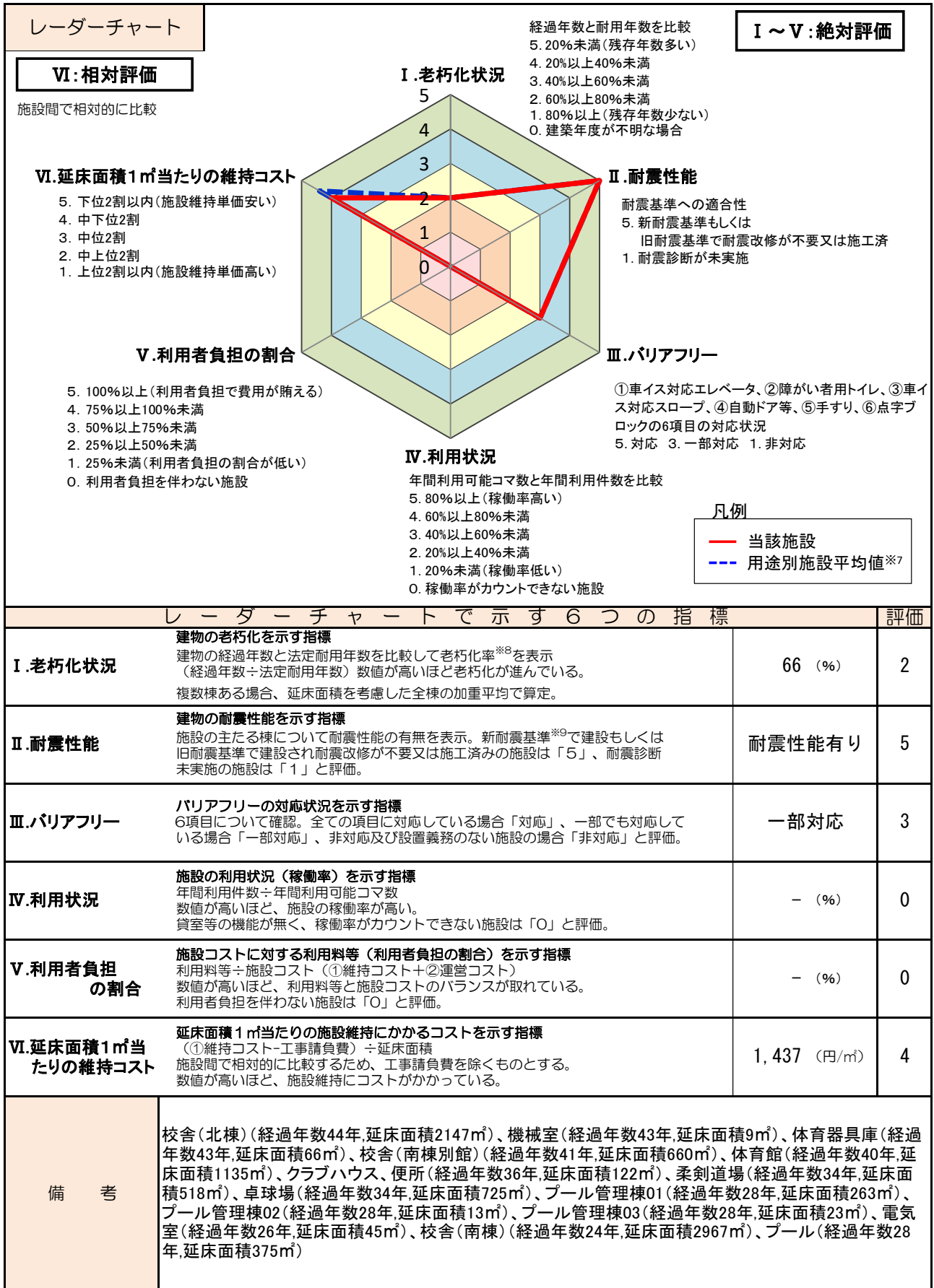
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和2年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和3年度

施設名	西端中学校		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	学校教育系施設	中分類	学校	施設番号	44
-----	---------	-----	----	------	----

所管部局	庶務課
------	-----

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 神田町3丁目10番地 (西端小学校区)	敷地面積	22,845 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	校舎(北棟)、体育館、ホール01、プール管理棟、部室、倉庫01、柔剣道場、卓球場、ホール02、校舎(南棟)、渡り廊下、プール				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和55～昭和63年度	経過年数	33～41年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	7,292 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	3階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	H30年度		令和元年度	令和2年度	平均利用者数	管理形態	
	251 人		244 人	225 人	240 人	直営	
施設コスト※2 (H30～R2年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)	内 訳		金額(円)	
	収 入	利用料等	-		支 出	人件費(賃金含)	-
		国 費	-			修繕料	3,748,389
		県 費	-			火災保険料	61,161
		その他	-			維持管理委託料	2,530,172
		市費(一般財源)	38,166,076			敷地借上料	-
	合 計		38,166,076			工事請負費	11,772,000
	施設外観			その他維持費		-	
				小 計		18,111,722	
				②運営コスト		人件費(賃金含)	3,547,492
						光熱水費	5,349,199
						その他委託料	1,084,526
						その他運営費(事業費)	10,073,137
						小 計	20,054,354
				合 計(①+②)		38,166,076	
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3			延床面積1㎡当たりの施設コスト※4			
	159,025 円/人			5,234 円/㎡			
	利用者1人当たりの負担額※5			市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6			
	- 円/人			522 円/人			
特記事項							

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

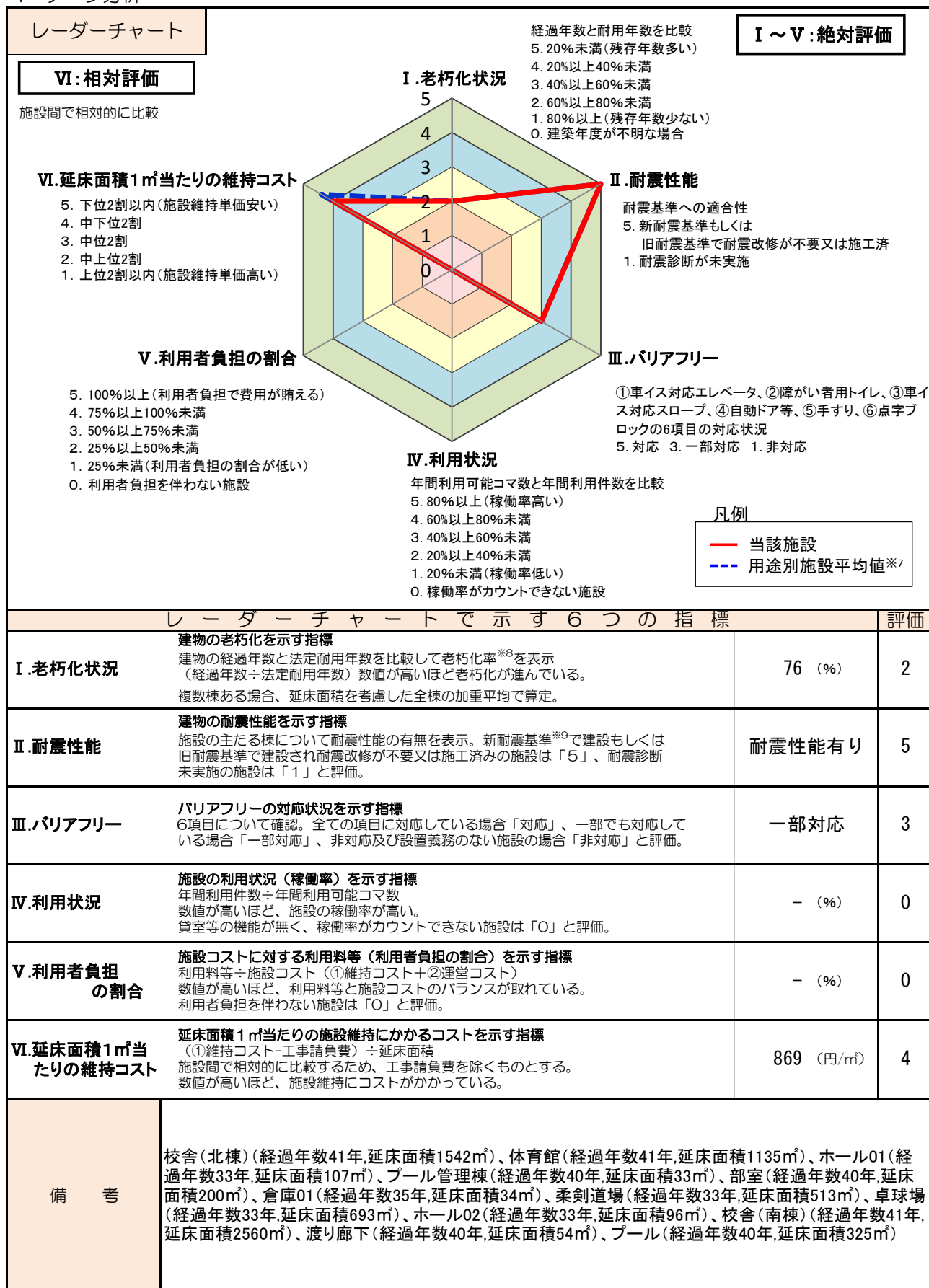
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和2年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。